

12回目 クラス

● クラスとは

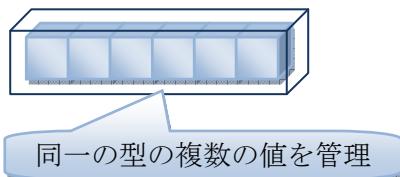
クラス

変数と関数を併せもつデータ型

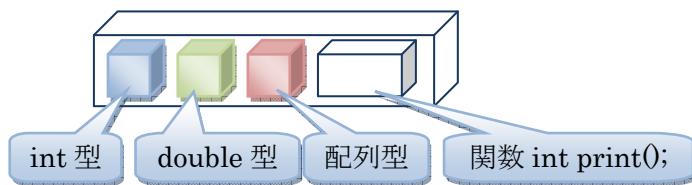
直観的に表現すると、  
int 型や double 型は、



配列型は、



クラスは、



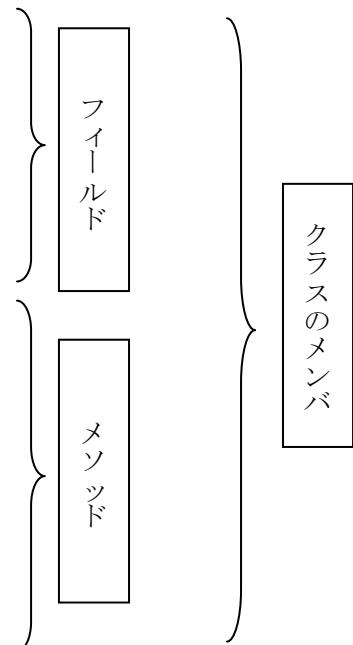
## ● クラスの宣言

クラスの宣言

クラスのフィールド（変数）とメソッド（関数）を定義して、新しいデータ型として利用できるようにする。  
フィールドとメソッドはクラスのメンバと呼ばれる。

クラスの宣言はキーワード class を指定して次のように行う

```
class [クラス名]
{
    型 [フィールド名];
    .
    .
    .
    戻り値の型 [メソッド名]([引数リスト])
    {
        文;
        .
        .
        return 式;
    }
    .
    .
}
```



※メソッドは後期の授業で解説する

例えば、ナンバーとガソリン量をフィールドにもつクラス Car は次のように宣言できる

ソースコード例

ソースファイル名 : Sample12\_1.java

```
// クラス Car の宣言
class Car
{
    int number;      // ナンバーを格納する int 型の変数
    double gas;     // ガソリン量を格納する double 型の変数
}
```

次に、宣言したクラスの利用の仕方を説明する。

## ● クラスの利用

クラスの利用手順

クラスのオブジェクトを扱うクラス型の変数の宣言



クラスのオブジェクトの生成



オブジェクトの各フィールドの初期化

クラスのオブジェクト

クラスのメンバを格納するための領域

※ クラスのオブジェクトはインスタンスとも呼ばれる

クラス型の変数の宣言は、クラス名と識別子を指定して次のように行う

**クラス名** **識別子**;

例えば、

```
Car      car1; // クラス Car 型の変数を宣言
```

クラスのオブジェクトの生成は、new 演算子とクラス名を指定して次のように行う

**識別子** = new **クラス名**(); // ← 丸括弧”()” ※ 配列の場合は “[ ]” です 違いに注意！！

例えば、

```
car1 = new Car(); // クラス Car 型のオブジェクトを生成
```

オブジェクトがもつ各フィールドは、クラス型の変数の識別子とピリオド “.”、フィールド名を用いて参照する。フィールドの初期化は各フィールドを参照して次のように行う。

**識別子**.**フィールド名** = **値**;

例えば、

```
car1.number = 9129;  
car1.gas=30.0;
```

## ソースコード例

ソースファイル名 : Sample12\_2.java

※CPad に main() メソッドを含むクラス名を知らせるため、ファイル名と一致させる。

```
// 車クラスの宣言とその利用
```

```
// クラス Car の宣言
```

```
class Car
```

```
{
```

```
    int number; // ナンバー
```

```
    double gas; // ガソリン量
```

```
}
```

```
class Sample12_2
```

```
{
```

```
    public static void main(String[] args)
```

```
{
```

```
    Car car1; // クラス Car 型の変数
```

```
    car1 = new Car(); // クラス Car 型のオブジェクトを生成
```

```
// 上記を同時に行うこともできる
```

```
// Car car1 = new Car();
```

```
// 各フィールドに値を代入
```

```
car1.number = 9129;
```

```
car1.gas = 30.0;
```

```
// 各フィールドの値を出力
```

```
System.out.println("車のナンバーは" + car1.number + "です。");
```

```
System.out.println("ガソリン量は" + car1.gas + "です。");
```

```
}
```

```
}
```

## 実行画面

```
>java Sample12_1
```

```
車のナンバーは 9129 です。
```

```
ガソリン量は 30.0 です。
```

```
-- Press any key to exit (Input "c" to continue) --
```

参考：例題 Sample12\_2 の変数の振る舞いは図的に次のように理解できる

Car car1; // クラス Car 型の変数



## ○ クラスの配列を作ってみよう

クラスは int 型や double 型と同じデータ型の一つ → 同様にしてクラスの配列を作成できる

### ソースコード例

ソースファイル名 : Sample12\_3.java

```
// 車クラスの配列

// クラス Car の宣言
class Car
{
    int number; // ナンバー
    double gas; // ガソリン量
}

class Sample12_3
{
    public static void main(String[] args)
    {
        Car[] car;           // クラス Car の配列型の変数（配列変数）
        car = new Car[2]; // クラス Car 型の変数（配列要素）を 2 つ分

        car[0] = new Car(); // クラス Car 型のオブジェクト 0 を生成
        car[1] = new Car(); // クラス Car 型のオブジェクト 1 を生成

        // 各フィールドに値を代入
        car[0].number = 9129;
        car[0].gas = 30.0;

        car[1].number = 1234;
        car[1].gas = 15.5;

        // 各フィールドの値を出力
        for(int i=0;i<car.length;i++)
        {
            System.out.println(i+"番目の車情報：" );
            System.out.println("車のナンバーは" + car[i].number + "です。");
            System.out.println("ガソリン量は" + car[i].gas + "です。");
        }
    }
}
```

## 実行画面

```
>java Sample12_3
0番目の車情報：
車のナンバーは 9129 です。
ガソリン量は 30.0 です。
1番目の車情報：
車のナンバーは 1234 です。
ガソリン量は 15.5 です。
-- Press any key to exit (Input "c" to continue) --
```

参考：例題 Sample12\_3 の変数の振る舞いは図的に次のように理解できる

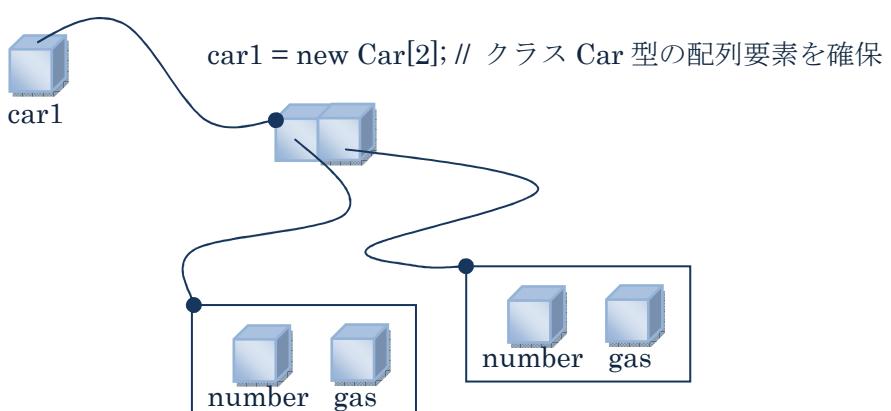
### 【int 型の配列の場合】

```
int[] ary; // Int 配列型の変数
```



### 【クラスの配列の場合】

```
Car[] car1; // クラス Car 配列型の変数
```



## ○ クラスのメンバに他のクラスを宣言してみよう

クラスは int 型や double 型と同じデータ型の一つ → クラスを他のクラスのメンバにできる

### ソースコード例

ソースファイル名 : Sample12\_4.java

```
// 車クラスを別のクラスのメンバにする

// クラス Car の宣言
class Car
{
    int number; // ナンバー
    double gas; // ガソリン量
}

// クラス Car をメンバに持つクラス Owner の宣言
class Owner
{
    String name;
    int age;
    Car mycar; // クラス Car 型の変数をメンバにもつ
}

class Sample12_4
{
    public static void main(String[] args)
    {
        Owner owner1;           // クラス Owner 型の変数
        owner1 = new Owner();   // クラス Owner 型のオブジェクトを生成

        owner1.name = "Java";
        owner1.age = 21;
        owner1.mycar = new Car(); // クラス Car 型のオブジェクトを生成
        owner1.mycar.number = 9129;
        owner1.mycar.gas = 30.0;

        // 各フィールドの値を出力
        System.out.println("所有者");
        System.out.println("名前:" + owner1.name);
        System.out.println("年齢:" + owner1.age);
        System.out.println("車");
        System.out.println("車ナンバー:" + owner1.mycar.number);
        System.out.println("ガソリン量:" + owner1.mycar.gas);
    }
}
```

## 実行画面

```
>java Sample12_4
所有者
名 前:Java
年 齢:21
車
車ナンバー:9129
ガソリン量:30.0
-- Press any key to exit (Input "c" to continue) --
```